

(¥1,500-)

BEST AVAILABLE COPY

実用新案登録願

昭和49年6月2日

特許庁長官 清藤英雄 殿

1 考案の名称
フリガナ

電気爐香器

2 考案者

フリガナ
住所(居所)
千葉県船橋市八木ヶ谷町700-162
フリガナ
氏名

松本 勝
外1名

3 実用新案登録出願人

フリガナ
住所(居所)
東京都墨田区本所1丁目3番7号
フリガナ
(676)ライオン磨削株式会社
氏名(名称)
代表者 小林 勝

4 代理人

フリガナ
住所(居所)
東京都文京区西片2丁目3番11号
フリガナ
氏名
(2434)弁理士 端山五
電話

東京 (811) 4674 番
814) 2561 番
特許庁
49 6 3
出願
1 通
1 通
1 通

5 添付書類の目録

(1) 明細書
(2) 図面

6 前記以外の考案者

東京都立川市若葉町1-13-21けやき台

梅沢 重夫 12-104

49 037772

力
番

明細書

1 考案の名称 電気燃香器

2 実用新案登録請求の範囲

電気的に加熱する発熱体を筐体に具備し、該発熱体によつて薬剤を加熱して揮散せるものにおいて、底部1を有する筐体▲が本体2と蓋3との部分で略々球状に形成され、この球状筐体中に電源部に接続し得る発熱体4と、該発熱体4に接触して載置される薬剤を含むマットBの挿入部5と、挿入部5に載置されるマットBを発熱体4上に固定保持する支持片6とを備えると共に、前記筐体▲が當時底部を下として直立するように底部1にウエイト部7を設けて成る電気燃香器。

3 考案の詳細な説明

本考案は殺虫剤、芳香剤、防臭剤などの薬剤を含浸又は吸着させたマットを発熱体により加熱し、薬剤を気化発散させて殺虫作用その他燃香目的を達成させるための電気燃香器に関するものである。

従来用いられている発熱体を加熱源として殺虫

剤を氣化させるようにした電氣蚊取器は発熱体上にマット状の蚊取剤を載せて使用するものであるが、就寝時に寝返りなどの際にひつくりかえしたり或いは枕元を歩いた際に足に引掛けたりして體体がころがると蚊取剤が脱落して燐香作用が中絶するし、ひつくり返つて加熱面が下に向いていると床面をこがす心配があり、しかも毛布などの寝具がかぶさるとこげる危険もある等の欠点があつた。

本考案は、これら従来の欠点を適確に除去し上うとするもので、誤つて體体を転倒させても當時正立に自動的に戻り、載置された薬剤も脱落することなく燐香作用を所定時間適確に継続させることのできる燐香器を提供することを目的としたものである。

また本考案では、薬剤の燐香器へのセットも簡易で保持性も適確で取扱いを容易にし、しかも床面その他寝具などをこがすことなく、且つ加熱中に手で触れる虞れもなく安全性を著しく高められる体裁良好な電氣燐香器とすることを目的として

いる。

本案は底部 1 を有する置体▲が本体 2 と蓋 3 との部分で略々球状に形成され、この球状置体中に電源部に接続し得る発熱体 4 と、該発熱体 4 に接触して載置される薬剤を含むマット B の挿入部 5 と、挿入部 5 に載置されるマット B を発熱体 4 上に固定保持する支持片 6 とを備えると共に、前記置体▲が當時底部を下として直立するように底部 1 にウエイト部 7 を設けて成る電気燻香器である。

図示のものにおいて、置体▲は球状など丸い形状をなす中空の本体 2 部分と蓋 3 部分とに分かれしており、この本体 2 には中蓋 8 が取りつけられ、この中蓋 8 の中央には孔があいていて発熱体 4 に嵌ましめられ、マット B の挿入部 5 が形成されていると共に、外壁の一部に形成された平坦な底部 1 にその底部中央附近に重心をおくように底を重くするリング状のウエイト部 7 が内蔵されている。前記発熱体 4 は取付用のボルト 15 に支えられ、熱源となるニクロム線その他のにーターを含む加

- 4 -

熱板14から電熱器型に構成し、ターミナル13及び導電線12を介して電源に接続されるプラグ11を挿えていて、通電により発熱体4を加熱するようになつてゐる。

また蓋3は半球状に形成され発熱体4上で加熱されたマットBから揮発した薬効成分が飛散しやすいように多數の通気孔30を有し、ヒンジ部31を介して本体2に開閉自在に連結され、さらに発熱体4上と載置されたマットBを固定保持する支持片6が内壁面に突設されている。

なお、この支持片6としてはオ1図乃至オ3図の具体例に代えてマット状薬剤の周囲を中蓋8の孔即ち挿入部5で発熱体4の加熱板14から脱落しないようにし浮き上るのを棒状の支持片6で押える構成（オ4図）としたり、オ5図及びオ6図のように蓋3を閉鎖したときに板バネ16でマットBを加熱板14に圧着せたりすることもでき、更に支持片6を蓋3側ではなく中蓋8又は本体2に設けることもできる。（オ7図）。

更に前記ウエイトアとしては重心を底面に近づ

けるために重りを用いる場合には円盤状が円板状のものを内底面に取付けるか、本体2に埋設すると発熱体取付け時にも邪魔にならず都合がよいが、下側をカットしたような球状容器の底部1の下面側に固定することも可能である。

また前記中蓋8は本体2と一体成型するか、段部に嵌支させて取外し可能としたり、必要に応じて蓋3側に設けることもできるし、要すれば下面側を開けておき必要な部品をセットとしたのち下蓋を閉じる構造とすることもできる。

図中9は点滅用のランプで中蓋8に限らず蓋3又は本体2に選んで設けられる。10は通気孔で底部1に設けられる。17は脚、18はクリップ、19は保護用のキャップで必要に応じ着色透光性のカバーを用いる。20は弾性棒材の支持片6を取付用のブラケット、21は係支片、32は掛止用の係止部で蓋3を本体2に閉蓋保持するために設けられる。

しかして蚊取糞などの殺虫剤又は芳香剤若しくは防臭剤から組成される薬剤を含むマット日を発

- 6 -

熱体4の加熱板14上に載置したのち蓋3を閉めれば支持片6がマットBの上面に対接され挿入部5にマットBを固定保持し、マットB下面は加熱板14に接触してその発熱体4の通電加熱によりマットB中の薬剤を揮散させて殺虫作用などを行なわせ殺虫器又は芳香器若しくは防臭器として用いられるものであるが、万一誤つて転倒させても球状筐体とウエイト7で正立に自動的に戻り薬剤のマットBもそのまま脱落することなく保持され揮散作用を継続できると共に床面や寝具をこすれ心配もなく安全に用いられ得る。

本考案は底部1を有する筐体Aが本体2と蓋3との部分で略々球状に形成され、この球状筐体中に電源部に接続し得る発熱体4と、該発熱体4に接触して載置される薬剤を含むマットBの挿入部5と、挿入部5に載置されるマットBを発熱体4上に固定保持する支持片6とを備えると共に、前記筐体Aが常時底部を下として直立に立つように底部1にウエイト部7を設けたことにより、筐体Aを誤つてころがしたり、倒したりしても迅速且

つ適確に自動的に直立状態に戻り、万一床面の状態が正立に戻りにくい場合でも球状容器であるために発熱体を床面に近づけないで床面をこがしたりすることがないし、受皿を常備する煩雑もなくしかも正立その他の状態でも毛布やふとんがかぶさつてもこがす危険もなく安全性を高められるし、また筐体がころがつても薬剤が挿入部から外れないと押えられており、飛び出したりすることなく継続してそのまま燃香作用が發揮でき薬剤をその都度セットしあすことなく薬効効果を適確に期待できると共に、発熱部は筐体中に存在することでやけどする心配もなく体裁良好なガス発生器としての機能を十分發揮できるほか、取扱いも著しく簡便であるなどの実用上の効果がある。

4. 図面の簡単な説明

オ1図は切断側面図、オ2図は蓋開放状態の切断側面図、オ3図はその平面図、オ4図乃至オ6図はそれぞれ他の実施例の切断側面図、オ7図は他の実施例の斜面図である。

▲ … 筐体、B … マット、1 … 底部、2 …

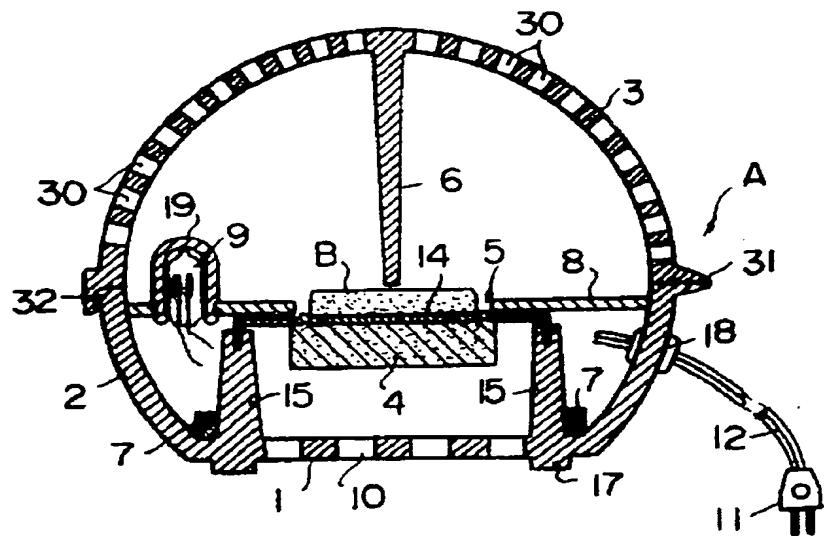
- 8 -

… 本体、 3 … 盖、 4 … 発熱体、 5 … 挿入部、 6 … 支持片、 7 … ウエイト、 8 … 中蓋、 9 … ランプ、 10 … 通気孔、 11 … プラグ、 12 … 導電線、 13 … ターミナル、 14 … 加熱板、 15 … ポール、 16 … 板バネ、 17 … 脚、 18 … クリップ、 19 … キャップ、 20 … ブラケット、 21 … 係支片、 30 … 通気孔、 31 … ヒンジ部、 32 … 係止部。

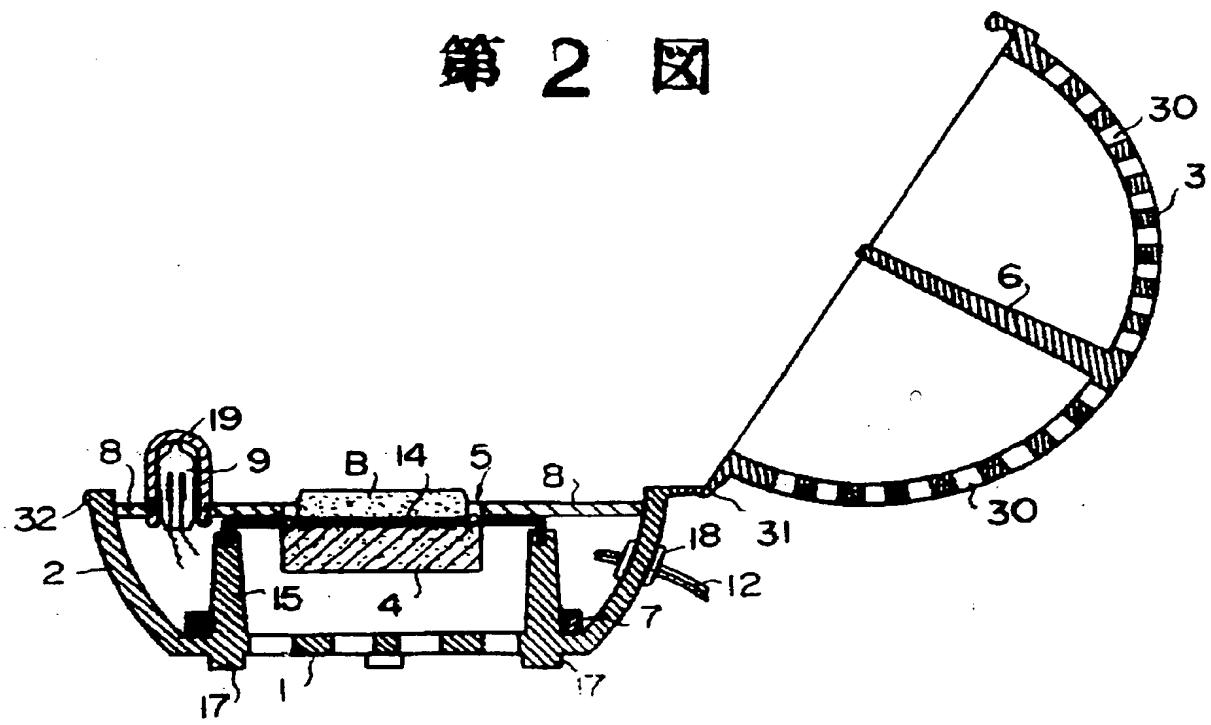
実用新案登録出願人 ライオン歯磨株式会社

代理人 弁理士 端山五十一

第 1 図

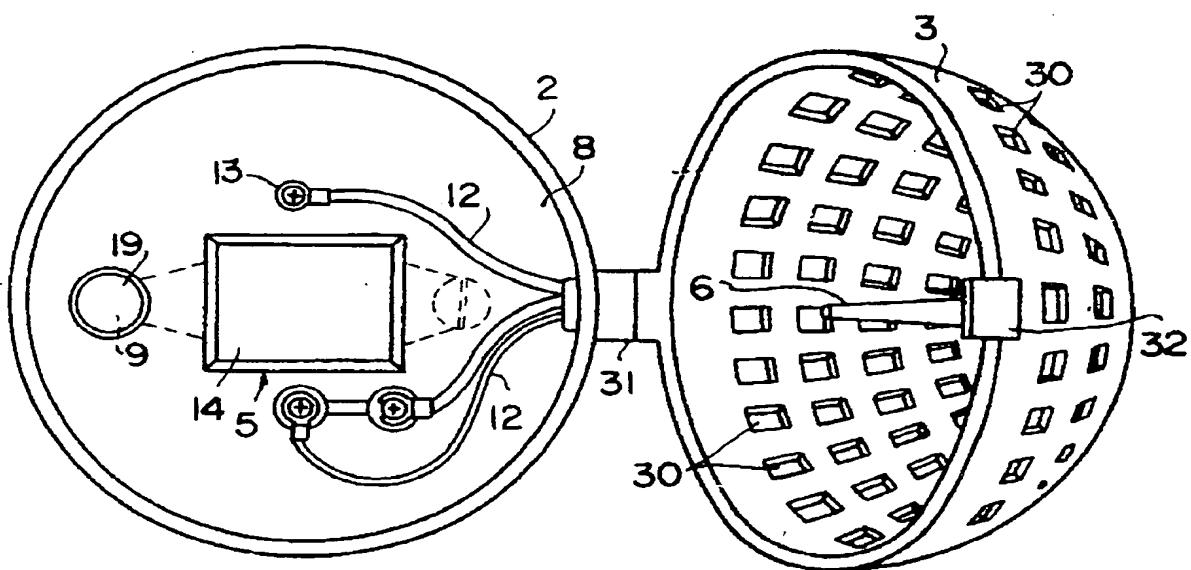


第 2 図

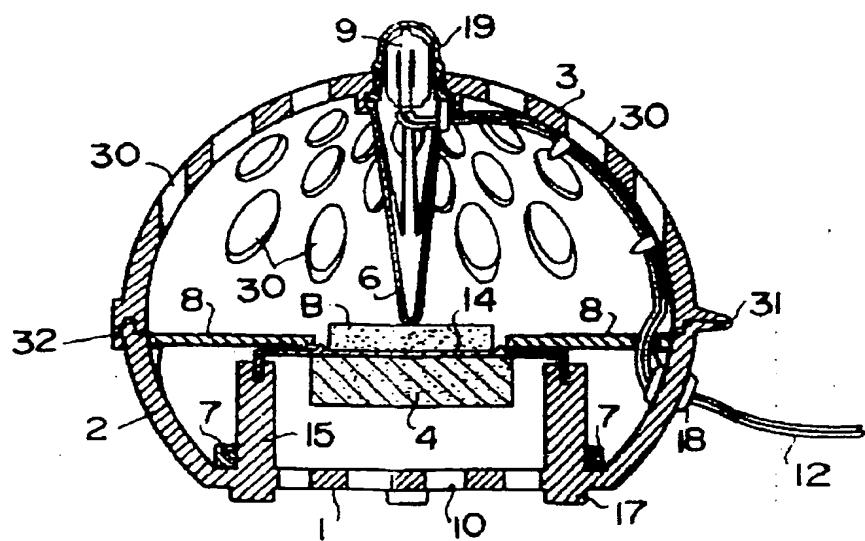


126544 1/4

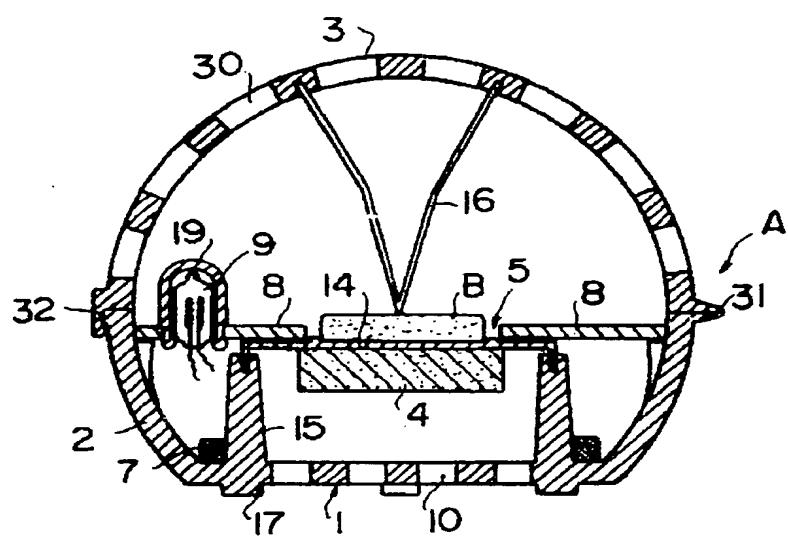
第3図



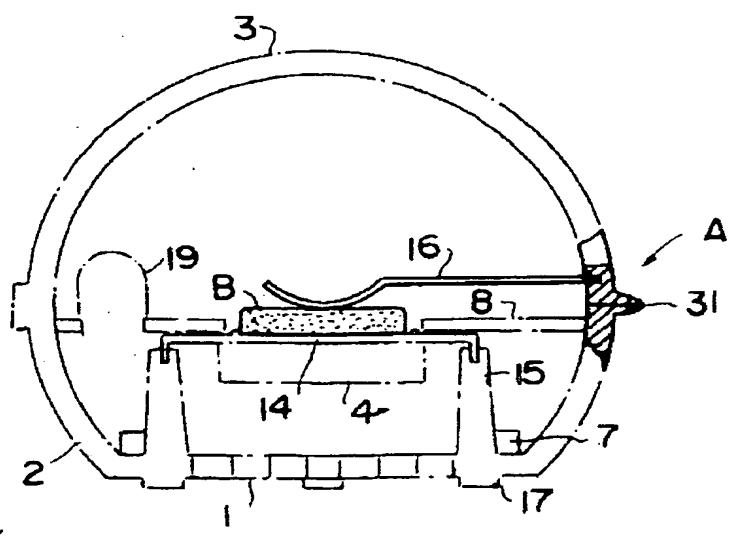
第4図



第 5 図

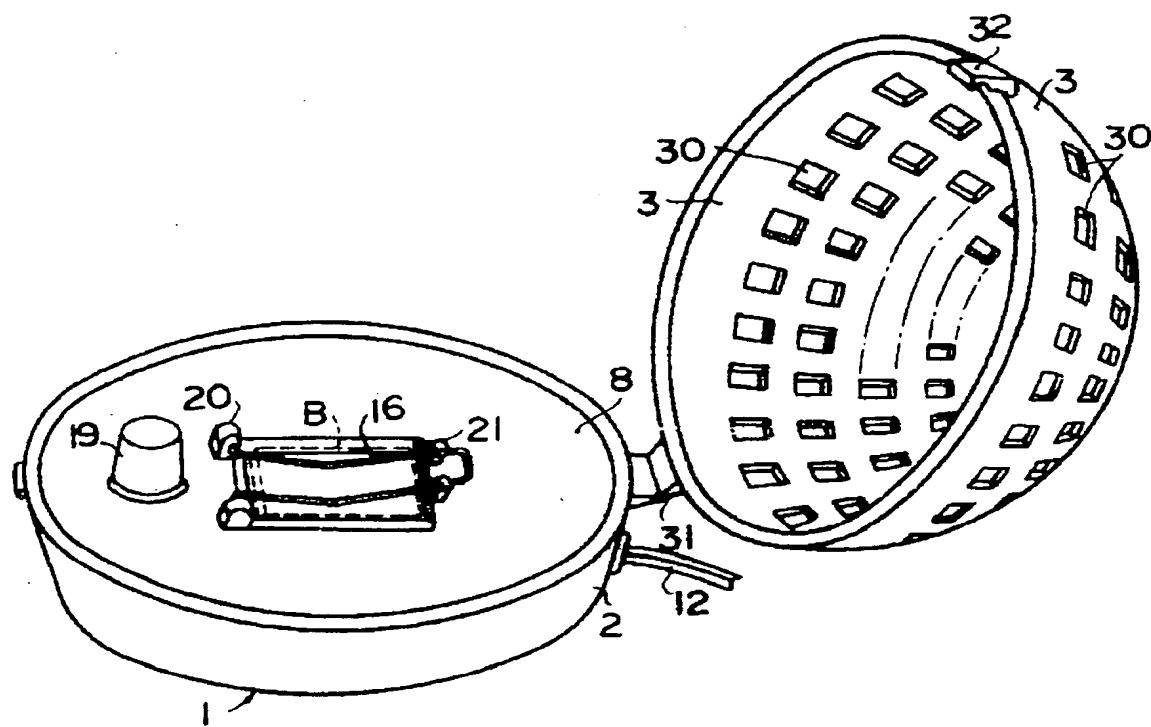


第 6 図



2 1 3/4

第7図



11 3/4

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.